

| 質 疑 要 旨 | 要 答 弁 者 |
|--|--|
| <p>1 防災・減災対策について</p> <p>(1) 空き家問題に市町と連携して取り組むことを望むが、現状と対策を聞く。</p> <p>(2) 県管理道路の橋梁やトンネルの老朽化対策の進捗状況を聞く。</p> <p>(3) 学校施設のブロック塀の安全対策について進捗状況を聞く。</p> <p>(4) 通学路におけるブロック塀などの危険箇所について、どのように確認を行い、児童生徒に安全指導を行っているのか。</p> <p>(5) 災害時の避難路においても危険なブロック塀への対策が必要であり、市町に対して総点検と安全対策を指導すべきと思うがどうか。</p> <p>(6) 災害に備えて個人が避難するまでの取り組みを時系列にまとめておくマイ・タイムラインについて、県民の防災意識を高めるため、市町等と連携して普及すべきと考えるがどうか。</p> <p>(7) 西日本豪雨を教訓に、全国的にため池の緊急点検が実施され、応急措置が講じられているが、本県の対応状況を聞く。</p> <p>(8) ため池の防災対策として、マップの作成や緊急連絡体制の整備なども必要と考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(9) 災害時の無理な出勤は災害の救助に支障をきたすことから、災害時等にあらかじめ出勤人員等を定める事業継続計画について、県内企業の作成をより支援すべきと考えるがどうか。</p> <p>(10) 県内大学との防災協力協定による学生防災士の育成支援は、ヤングパワーと高等教育機関による本県独自の防災・減災対策として期待しているが、所見を聞く。</p> <p>(11) 自主防災組織のリーダーとして防災士の実践的なスキルアップが重要であることから、研修や教材等の支援強化に力を入れるべきと考えるがどうか。</p> <p>(12) 女性防災士は近隣の子どもや高齢者を熟知するなど女性の視点からのきめ細かな対応が期待できるが、育成目標が防災士全体の4分の1であることについて所見を聞く。</p> <p>(13) 学校へのエアコン設置は、予算や設置事業者などの課題があるが、県内の小中学校や県立高校での設置について所見を聞く。</p> | <p>知 事 危 機 管 理 監 健 康 福 祉 部 長 商 工 労 働 部 長 観 光 戦 略 推 進 部 長 農 林 水 産 部 長 土 木 部 長 教 育 長</p> |

この質疑要旨は12月10日午後4時45分に取りまとめたものです。

| 質 疑 要 旨 | 要 答 弁 者 |
|---|-----------------------|
| <p>(14) 災害避難所に指定されている県立学校の体育館の数を聞く。また、緊急防災・減災事業債を活用し、防災・減災や教育環境の向上のためエアコン整備を推進すべきと考えるがどうか。</p> <p>(15) 乳幼児液体ミルクは、常温でも利用できるなど災害時に非常に役立つことから、災害備蓄品の一部として導入してはどうか。</p> <p>(16) 災害時の障害者避難対策として、市町において障害者の特性に応じた対応マニュアルの作成を推進すべきと考えるがどうか。</p> <p>(17) 災害時に外国人観光客を含めた全ての外国人を的確に支援できるよう対応策を整えておくことが重要だが、本県の現状と取り組みを聞く。</p> <p>(18) 災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）について、災害現場での活動を想定した実践的な研修を受講することが必要だが、県の認識と取り組みを聞く。</p> | |
| <p>2 風しん対策について</p> <p>(1) 全国的に風しん感染が広がり、対策が急務であるが、本県における感染状況と対応策を聞く。</p> <p>(2) 抗体保有率の低い世代の男性に対する抗体検査の無料実施や抗体値が低い方への適切な予防接種措置、更には定期接種化が必要であり、国への働きかけを望むがどうか。</p> | <p>知 事 健康福祉部長</p> |
| <p>3 高齢者の就職支援について</p> <p>意欲ある高齢者が経済社会の担い手として活躍できるような、企業の就業環境の整備や再就職を後押しする支援窓口などの就業支援について、所見を聞く。</p> | <p>知 事 商工労働部長</p> |
| <p>4 障害者への支援について</p> <p>(1) 本年4月に制定した手話言語条例に対する意気込みを聞く。</p> <p>(2) 県民手話講座の開催状況と今後の取り組みを聞く。</p> <p>(3) 全ての障害者がいつでもどこでも安心して相談できる体制が重要であり、本県における相談体制や福祉制度の周知啓発に万全を期すことを望むがどうか。</p> | <p>知 事 健康福祉部長</p> |

質 疑 要 旨

谷内律夫議員 No.3

| 質 疑 要 旨 | 要 答 弁 者 |
|--|--------------|
| <p>5 交通安全について</p> <p>(1) 本県における飲酒運転による事故の発生状況を聞く。</p> <p>(2) 飲酒運転常習者もあり、アルコール依存症等の場合も多いとの指摘もあるが、飲酒運転根絶に向けた対策を聞く。</p> | <p>警察本部長</p> |

この質疑要旨は12月10日午後4時45分に取りまとめたものです。